

「激動する国際エネルギー情勢の 展望と課題」

世界的な脱炭素化の潮流、エネルギー資源価格の高騰、さらにはウクライナ危機などにより、非常に複雑かつ不安定化している国際エネルギー情勢の展望や経済への影響、エネルギー安全保障の強化など今後の課題について、この分野のエキスパートにわかりやすくお話いただきます。

受講無料

■ 日時 **2022年 6月 10日 (金) 15:00～16:30**

■ 講師 **小山 堅 氏** (一財) 日本エネルギー経済研究所
専務理事 首席研究員



〔略歴〕

1986年早稲田大学大学院経済学修士修了、(財)日本エネルギー経済研究所入所。1995年から2年間の英国ダンディ大学留学、2001年博士号取得、2011年常務理事 首席研究員、2020年6月から現職の専務理事 首席研究員 戦略研究ユニット担任。

東京大学公共政策大学院 客員教授、東京工業大学科学技術創成研究院 特任教授を務めるほか、経済産業省の各種委員会などを歴任。

専門は、国際石油・エネルギー情勢の分析、エネルギー安全保障問題など。

■ 会場 **Webによるライブ中継** (「YouTube」で配信)

■ 応募 次のアドレスの申込画面からお申込みください。

<https://ssl.q-enecon.org/koen/form.php>

※ 右のQRコードからもアクセスできます。

※ 「九州エネルギー問題懇話会」ホームページからもアクセスできます。



お申込みいただいた方には後日受講URLを送付しますので、当日はそちらからご視聴ください。
多くのご参加をお待ちしております。

主催：(一社)九州経済連合会 九州エネルギー問題懇話会
後援：福岡商工会議所、福岡経済同友会エネルギー・環境委員会